

2022年度 社会福祉法人いなりやま福祉会事業報告

□はじめに

平成15年7月にいなりやま福祉会は社会福祉法人として認可をいただき、早20年を迎えるまでに至りました。昭和55年に任意団体いなりやま福祉会を設立し、作業所設立準備会を発足、旧稲荷山療育園の保育室にて日曜作業所を開始。同57年には旧更埴市から「いなりやま共同作業所」運営を受託して以後、作業所の活動を中心として多くの皆様に支えられながら、利用者さん(当時19名定員)は元気に作業に励むことができました。43年の年月が経過した今、就労事業所2ヶ所、生活介護事業所1ヶ所と90名を超える方々が利用しています。また、「親亡き後」として旧作業所時代から懸案だったグループホームは4ヶ所21名の方が入居しています。いなりやま福祉会が利用者さんやご家族、関係者で目指してきたことが形となってきています。共同作業所が始まった原点を忘れることなく、これから先5年、10年を見据えてサービス向上と地域に開かれた法人を目指していきたいと思えます。

2022年度も新型コロナウイルス感染症に悩まされました。感染拡大防止対策一環の対応として、事業所を休所にして自宅での待機、またグループホーム入居者は一定期間の待機をせざるを得ない状況もありました。幸いにして重症者がでなかったことに安堵しています。

昨今の食材料費や燃料費、光熱水費等の物価高騰は驚くばかりで、生活の場グループホームを直撃しています。法人全体でコスト削減に配慮はしていますが、冬季の光熱水費、特にガス代は倍以上の経費がかかってしまいました。国の緊急経済対策で10万円の給付、価格高騰支援金で5万円の給付は個人には支給されたものの、グループホーム等の事業所には国からの支援金はありません。法人での赤字負担は限界もあり、止む無く入居者の皆さんには臨時徴収をさせていただきました。

□2022年度いなりやま福祉会が目指してきたこと

1 利用者さんが主人公の施設づくり

各事業所では月1回のケース会議をとおして相談支援専門員との連携、関係機関との連絡調整をおこないながら、利用者さんに寄り添う支援を心掛けてきました。障害の個別性や特異性を尊重し、障害者権利条約「わたしたちぬきにわたしたちのことを決めないで」を合言葉として、一人ひとりが大切にされる事業所を目指してきました。

2 職員集団が学び合い、共に成長する

当法人は職員が、仕事にやりがいを感じ、希望をもって働き続けられる職場を心がけています。2022年度も前年度同様研修活動に力をいれてきました。学びを実践で活かせる様に研修報告会等おこないながらスキルアップに繋げてきました。

今、福祉介護現場で働く職員の人手不足が深刻化しています。当法人では職員に長く働いていただくために処遇改善手当を職員の賃金改善に充て、待遇面や福利厚生充実を図っています。2022年度10月から物価高騰を踏まえ最低賃金が引き上げとなり、当法人でも長年非常勤職員の時給が据え置きだったが、この機会に見直しを図り、時間給50円～60円のアップを実現しモチベーションアップに繋げてきました。また、常勤職員については、人事院勧告や千曲市の給与体系を参考にし2023年からベースアップをします。

3 安定した事業所運営

利用者さんの登所率アップと増員に努めてきました。月1回の管理者会議や合同職員会では月次収支を確認し、事業所毎職員会で状況を把握してきました。就労支援事業は四半期ごとに棚卸を実施し、就労収支状況についての情報を共有してきました。利用者さんの工賃アップを念頭におき常に作業の見直しもおこなってきた結果、利用者さんの平均工賃月額が30,000円を上回り、前々年度20,000円、前年度の25,000円をも大きく更新し、基本報酬単価も643単位から2023年度は657単位となり、大幅な増額となります。

参考(2021年度)長野県の就労継続支援B型事業所 301ヶ所 工賃支払平均額 16,153円

※工賃支払平均額25,000円以上のB型事業所は37ヶ所

全国の就労継続支援B型事業所14,393ヶ所 工賃支払平均額 15,776円

就労継続支援B型事業所利用者さん52名(3/31現在)の中には高齢の方や体力的な理由で半日のみ出席や毎日の出席が困難の方、障害特性によっては落ち着いて仕事することが困難な方など様々な方が利用しており、たくさん働いて給料アップを望む人、反面工賃アップは望まず、自分のペースで働きたい方も大勢います。利用者さんの一人ひとりのニーズにあわせた働き方が課題となっています。

4 地域に開かれた法人運営

コロナ禍が続きましたが、withコロナ社会の「新しい生活様式」を実践し、事業所毎にできる活動は積極的に進めてきました。稲荷山公民館をはじめ、他公民館等でも焼き芋、野菜、リンゴの販売をさせていただき、利用者さんが販売員となることで地域の皆様との交流をすることができ、また休日のあいの一資源回収でもホームの利用者さんが積極的に参加してきました。

いなりやま共同作業所の北側壁面に初の試みでイルミネーション点灯や、PR看板を設置したことにより、保育園児や親御さんに声をかけてもらうことができ、交流にも結び付くことになりました。

今後もSDGs「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」の為、コロナ禍で失いかけた「人と人、社会との繋がり」を大切にしながら法人運営をしていきたいと思いをします。

5 社会保障制度の充実

障害者福祉制度の変遷

～平成15年 措置制度 障がい者を「保護」し入所施設を積極的に整備

平成15年～ 支援費制度 障がい者が利用したいサービスを選択・契約できる仕組み

平成18年～ 障害者自立支援法 障がいの種類にかかわらず共通の制度 地域生活を支援

平成25年～ 障害者総合支援法 日常生活及び社会生活を総合的に支援「地域社会における共生」を目指す

いつの時もこれらの法律に基づいて福祉サービスの給付や支援を受けることができます。いなりやま福祉会として培ってきた実践や運営・管理、運動を確認しながら課題に向かってきました。

いなりやま福祉会の将来にわたる基本構想を考える KSK プロジェクト会議は19回開催し、生活介護事業所の施設整備を県に申請しました。残念ながら不採択でしたが、今後に繋げていきたいと思いをします。

□各事業所特記した取り組み

- ①満天の星 新規の取り組みとして「農業」分野へ挑戦し可能性が拡大してきました。
八幡屋儀五郎直営の横町カフェの季節限定メニューとして冷凍焼き芋が採用されました。
千曲染め製品記念品として千曲市や埴生公民館より注文、ネット販売も好調でした。
- ②いなりやま共同作業所 下請け作業は新規も含め、生産を上げる努力をしてきました。
受注している企業（日酸 TANAKA）へ利用者さんが就職することができました。
縫製関係（保育園製品含）では創意工夫しながら増収を心掛けてきました。
- ③はなたば 文化芸術活動の充実に努めました。（さんきゅーあーと展、県信更埴支店等に展示）
個別の機能訓練をおこない身体機能の維持につとめてきました。
- ④地活センター 就労支援をおこない1名希望する職場に就職することができました。
- ⑤グループホーム 11月に、こんぺいとう15周年、たんぼぼの家10周年、ふっくら5周年を記念して新幹線に乗って富山に行ってきました。
- ⑥相談支援 現場に出向き、サービス提供の様子を確認し利用者、支援者の声の傾聴を心掛けてきました。2022年度は障がい児の相談もおこなってきました。

□その他

- ・広報活動を強化し、ホームページ更新、広報誌やPRチラシを関係機関に送らせていただき、いなりやま福祉会の今を伝え「見える化」に取り組んできました。結果、協力者（団体）を増やすことに繋がってきました。
- ・苦情解決委員会と虐待防止委員会を設置し、利用者さんの人権を守りコンプライアンス強化に努めてきました。

2022年度 いなりやま福祉事業のまとめ

社会福祉法人いなりやま福祉会は社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を行い、サービスの質の向上及び健全な経営に努力し、地域に密着した法人として地域福祉増進に努めてきた。

1 理事会・評議員会開催

- 6 / 9 理事会 (2021年度事業報告・決算報告・監査報告・評議員会日時・定款一部変更他)
- 6 / 24 評議員会 (2021年度事業報告・決算報告・監査報告)
- 11 / 2 理事会 (2022年度上半期事業報告・補正予算・中間決算報告・諸規程一部改正)
- 12 / 8 理事会 (新規事業について)
- 3 / 29 理事会 (2022年度補正予算・2023年度事業計画・予算・諸規程一部改正)

2 事業運営

(※2023年3 / 31現在)

- 就労継続支援B型「満天の星」 定員20名 在籍人数26名 (4 / 1 ~ 28名)
- 就労継続支援B型「いなりやま共同作業所」 定員20名 在籍人数26名
- 生活介護事業「はなたば」 定員20名 在籍人数26名 (4 / 1 ~ 28名)
- 共同生活援助「こんぺいとう」 定員5名 入居者5名
短期入所「こんぺいとう」 定員1名
- 共同生活援助「たんぼぼの家」 定員6名 入居者6名
- 共同生活援助「ふっくら」 定員6名 入居者6名
短期入所「ふっくら」 定員2名
- 共同生活援助「いなほ」 定員4名 入居者4名
- 地域活動支援センターいなりやま(受託運営) 定員10名 登録者9名
- いなりやま福祉会相談支援事業所
- タイムケア事業 (・千曲市・長野市)

3 いなりやま福祉会を支援する会との連携

- 支援する会総会 (5 / 27)
- 支援する会会報発行 (No36 ~ 39)
- 稲荷山地区資源回収の実施 (8 / 28・3 / 19)

4 サービス提供機関及び市町村・県との連携

- 近隣市町村サービス事業所・市町村及び県との連絡調整
- 千曲・坂城地域自立支援協議会 千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センターとの連携
- (地域連絡会・相談部会・はたらく部会・こころ支援部会・さんさんネット部会・こころ支援部会)
- きょうされん障がい者運動の推進 国会請願署名490筆 カンパ22,000円
- (前年度381筆 18,000円) 広報紙に折りこみ新たに協力者が増えた。

※利用者の動き

- 4 / 10 宮城勝さん「たんぼぼの家」入居 11日 堀内利治さん「たんぼぼの家」入居
- 13 宮澤香菜子さん「いなほ」入居
- 6 / 1 青木ほのかさん「満天の星」入所 8日 小林健治さん「はなたば」入所
- 26 柘津官さん 死去のため「地域活動支援センターいなりやま」退所
- 30 鎌林政浩さん 「はなたば」退所→太陽の園入所中
- 11 / 10 森崎一恵さん 「いなりやま共同作業所」入所
- 12 / 1 櫻井由美さん 「いなりやま共同作業所」入所

- 14 森崎一恵さん 「いなりやま共同作業所」退所→在宅（介護保険）
 20 須藤和子さん 「はなたば」GH「たんぼぼの家」退所→グリーンヒル入所
 3/ 1 小林祐子さん 「りぼん」→「たんぼぼの家」入居

5 設備及び備品整備

- ・エブリワゴン車いす移動車（森村豊明会より） 2, 000, 000円助成
- ・ニッサンキャラバン車いす移動車（日本財団） 2, 790, 000円助成
- ・「こんぺいとう」世話人室床工事（エイジフレンドリー補助金） 156, 700円補助
- ・「地域活動支援センターいなりやま」にウォーキングマシン導入
 （NHK 歳末たすけあい募金特別配分事業） 100, 000円配分

□2022年度決定2023年度事業

- ・いなほサッシ窓の更新、エアコン設備3台更新、冷蔵・冷凍庫更新
 （社会福祉施設等エネルギーコスト削減促進事業補助金） ※4, 652, 000円補助
- ・トヨタハイエースバン（ヤマト福祉財団助成金）※3, 450, 000円助成
- ・「こんぺいとう」スプリンクラー設備整備
 （日本郵便年賀寄付金配分事業）※5, 000, 000円配分

6 その他

- ◇ニュース「働く願いをみんなのものに」No167～170号発行
- ◇地域との交流 障がい者スポーツ教室（アプリコットスポーツクラブ協力 6回実施）
 パソコン教室（ボランティアグループたんぼぼ協力 8回実施） さんきゅーあーと展他
- ◇実習生・見学体験者・ボランティア等の受け入れ
 民生児童委員福祉部会より視察（稲荷山地区4/21・上山田地区5/26・戸倉地区6/24
 八幡地区7/22・屋代地区8/26・埴生地区9/27・森地区10/25）計28名
 日本教育公務員弘済会長野支部より満天の星千曲染め体験（10/12）
 実習生 ・稲荷山養護学校より 研修生 ・長野大学 2名 随時ボランティア受け入れ
- ◇イベント実施・・・ 6/25 いなりやま福祉会運動会
 7/23 はなたばレストラン
 9/26 いな福まつり テーマ「みんなでわっしょい」
 10/ 1 いなりやま共同作業所プチ旅行（おやきファームいろは堂・松代散策）
 8 満天の星プチ旅行（マリンドリーム能生）
 10/15・22 11/12 はなたばプチ旅行（須坂臥龍公園）
 11/3・19・23 こんぺいとう15周年 たんぼぼの家10周年
 ふっくら5周年記念 新幹線で富山駅へ記念旅行
 11～2月 イルミネーション点灯（テーマ 鏡台山 田毎の月）
- ◇職員の資質向上のための学習会他各種研修会参加（別紙）
- ◇利用者 職員健康管理 基本健康診査レントゲン実施（9/10）
- ◇サービス向上関係一苦情件数6件 要望件数2件
- ◇避難訓練実施 各事業所年2回
- ◇監査等実施 長野労働基準監督署訪問調査（9/13）
 長野保健福祉事務所実地指導監査（11/29）
 （満天の星・いなりやま共同作業所） 文書指摘1件
- ◇KSKプロジェクト推進会議 第1回5/10～12/8まで19回 県の施設整備計画は不採択

2022年度いなりやま福祉会活動日誌

法人本部	事業所・会議・行事・社会参加 研修等（別紙参）
<p>4 / 1 働く願いをみんなのものに（第167号） 支援する会会報（第36号）発行 対面式・辞令交付式 片桐義章さん「いなりやま福祉会」入職 丑丸明英さん「いなりやま共同作業所」入職 塚本ゆいさん「はなたば」復帰</p> <p>10 宮城勝さん「たんぼぼの家」入居 11 堀内利治さん「たんぼぼの家」入居 12 ガス漏れ点検 はなたば浴室リフト点検 13 宮澤香菜子さん「いなほ」入居 13 はなたば非常階段塗装</p>	<p>4 / 5 ホームページ用写真撮影（西條様） 11 管理者会議 合同職員会 12 ふれあい訪問関係事業所会議（荒井・安藤） 13 千曲・坂城地域自立支援協議会事務局 会議（安藤） 21 稲荷山民生児童委員福祉部会視察 サービス管理責任者会議 26 きょうされん長野支部運営委員会（安藤） 食品衛生責任者養成講習会（小林） 28 管理者・家族会との打ち合わせ会</p>
<p>5 / 11 ふっくらエレベーター点検 12 満天の星新作業室屋根塗装 19 第1回KSKプロジェクト会議 14 福祉会各事業所下水掃除 23 駐車場土地契約・購入 （稲荷山1834-40 岡田様所有） 24 いなりやま福祉会を支援する会監事監査 いなりやま福祉会駐車場整備 26 いなりやま共同作業所エレベーター点検 27 いなりやま福祉会を支援する会総会 31 いなりやま福祉会法人監事監査</p>	<p>5 / 4 グループホーム昼食会 12 管理者会議 千曲・坂城地域自立支援協議会全体会 14 常任委員会 16 合同職員会 17 千曲・坂城地域自立支援協議会 事務局会議（安藤） 稲荷山養護学校評議員会 19 農業栽培連携説明会（緑川） 20 きょうされん長野支部総会 21 パソコン教室 24 千曲・坂城地域自立支援協議会 地域連絡会（瀬尾・安藤） 26 上山田地区民生児童委員福祉部会視察</p>
<p>6 / 1 青木ほのかさん「満天の星」入所 2 はなたばエアコン室外機点検 8 小林健治さん「はなたば」入所 9 いなりやま福祉会理事会 14 日本財団みらいの福祉建設プロジェクト 申請説明会 14・15 はなたばエレベーター定期検査 24 いなりやま福祉会評議委員会 25 いなりやま福祉会運動会 26 衞津官さん死去のため「地活センター」退所 28 消防点検（日中事業所） いなりやま共同作業所避難訓練 満天の星避難訓練 30 鎌林政浩さん「はなたば」退所</p>	<p>6 / 1 食品衛生責任者養成講習会（宮澤） ふるさと納税事業者説明会（宮下） 2 ニュース編集会議 8 森將軍塚まつり実行委員会（緑川） 9 管理者会議 8・9 防火管理者講習会 13 合同職員会 15 長野県自立支援協議会 18 パソコン教室 20 稲荷山伝統的建造物群保存地区の町づく りを考える会（安藤） 24 戸倉地区民生児童委員福祉部会視察 常任委員会</p>

<p>7 / 1 働く願いをみんなのものに (第168号) 支援する会会報 (第36号) ニュース発行</p> <p>2・3 はなたば現状調査 (鹿熊組)</p> <p>5 こんぺいとうワックスがけ</p> <p>8・9 はなたばワックスがけ</p> <p>19 厨房冷凍庫修理</p> <p>20 複合機点検 満天の星・いなりやま共同作業所 自動ドア点検</p> <p>21 はなたば自動ドア点検</p> <p>31 宮澤みのりさん「満天の星」退職</p>	<p>7 / 1 苦情対応研修 (渡邊)</p> <p>5 千曲・坂城地域自立支援協議会 事務局会議 (安藤)</p> <p>6~8 / 31 障がい者スポーツ教室 6回</p> <p>7 管理者会議</p> <p>9 自衛隊ふれあいコンサート パソコン教室</p> <p>11 合同職員会</p> <p>20 サービス管理責任者会議</p> <p>22 安全運転管理者講習会 (安藤) 八幡地区民生児童委員福祉部会視察</p> <p>23 はなたばレストラン</p> <p>26 千曲・坂城地域自立支援協議会 地域連絡会 (瀬尾・安藤)</p> <p>29 常任委員会</p>
<p>8 / 1 岩井瞳さん「作業所」→「はなたば」に異動 西澤絵里さん「はなたば」産休 山崎美枝さん「いなりやま共同作業所」入職</p> <p>2 たんぼぼの家ワックスがけ 満天の星駐車場白線ライン引き</p> <p>5 長野市民新聞取材 (冷凍焼き芋)</p> <p>9 信州ケーブルテレビ取材 (冷凍焼き芋)</p> <p>13~16 夏季休暇</p> <p>19 特殊浴槽展示会</p> <p>24 長野労働基準監督署訪問調査</p> <p>28 稲荷山地区資源回収</p> <p>30 エブリイワゴン納車 (公益財団法人森村豊明会助成200万円)</p>	<p>8 / 1 グループホーム利用者ワクチン接種</p> <p>2 長野県福祉サービス運営適正化委員会 (渡邊)</p> <p>5~長野大学実習生受け入れ</p> <p>10 管理者会議</p> <p>11 グループホームバーベキュー 夏の夜と花火を楽しむ会 (はなたば)</p> <p>12 作業所仲間の会行事 (長野市立博物館)</p> <p>17 合同職員会</p> <p>24 県社協アドバイザー社労士来所</p> <p>26 屋代民生児童委員福祉部会視察</p>
<p>9 / 2. 3 いなりやま共同作業所ワックスがけ</p> <p>2 障がい者 (児) 施設等整備計画県に提出</p> <p>6 ふっくらワックスがけ</p> <p>9 健康診査 ネットワーク環境確認</p> <p>13 労働基準監督署より訪問調査</p> <p>15 労働基準監督署に就業規則、給与規程 提出</p> <p>23 いな福まつり「みんなでわっしょい」</p> <p>30 ふっくら・こんぺいとう避難訓練 (水害)</p>	<p>9 / 1 ニュース編集会議</p> <p>2 自立支援協議会3法人代表者会議 (安藤)</p> <p>7 事務局会議 横町カフェ訪問打ち合わせ (荒井・渡邊)</p> <p>8 管理者会議</p> <p>9 食品衛生責任者養成講習会 (内村) 長野大学実習生実習報告会</p> <p>12 合同職員会</p> <p>21 長野調理製菓専門学校訪問 (荒井・渡邊)</p> <p>27 埴生地区民生児童委員福祉部会視察</p> <p>29 産業医相談会 (渡邊・山岸)</p> <p>30 佐久コスモスワークスに煎餅視察 常任委員会</p>

<p>10/1 働く願いをみんなのものに (第169号) 支援する会会報 (第38号) 発行</p> <p>4 いなほ・たんぼぼの家避難訓練</p> <p>17~こんぺいとう世話人室床工事 (エイジフレンドリー補助金156,700円) -</p> <p>20 満天の星水質検査</p> <p>21 満天の星・いなりやま共同作業所 避難訓練</p> <p>21・22 満天の星ワックスがけ</p> <p>26 はなたば避難訓練 (地震)</p> <p>27 いなりやま福祉会中間監査</p> <p>31 コロナのためはなたば11/3まで 閉所、ふっくら11/5まで閉所</p>	<p>10/ 1 いなりやま共同作業所旅行 (おやきファームいろは堂・松代散策)</p> <p>4 千曲・坂城地域自立支援協議会 地域連絡会 (瀬尾・安藤)</p> <p>6 管理者会議</p> <p>8 満天の星旅行 (マリンドリーム能生)</p> <p>11 合同職員会</p> <p>12 日本教育公務員弘済会長野支部 染体験 11名参加 千曲・坂城地域自立支援協議会 事務局会議 (安藤)</p> <p>14 インボイス制度説明会 (高木)</p> <p>15・22 はなたば旅行 (須坂臥龍公園)</p> <p>18 食品衛生管理者研修会 (宮澤)</p> <p>17・18 佐久コスモスワークスより煎餅作りの 為の講師派遣</p> <p>18 森將軍塚まつり出展会議 (緑川)</p> <p>24 臨時管理者会議</p> <p>25 森地区民生児童委員福祉部会視察 売れる商品の企画開発力向上セミナー</p> <p>27 イルミネーション実行委員会 (安藤)</p> <p>28 千曲・坂城地域自立支援協議会 運営委員会 (安藤)</p>
<p>11/1・2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 「はなたば」休所</p> <p>1 長門寿美さん「満天の星」入職 ガス工事</p> <p>2 いなりやま福祉会中間理事会</p> <p>3 GH こんぺいとう旅行 (富山)</p> <p>4~9 新型コロナウイルス感染拡大防止の ため「ふっくら」休所</p> <p>10 森崎一恵さん「いなりやま共同作業所」入所</p> <p>17 ふっくらエレベーター点検</p> <p>19 GH たんぼぼの家旅行 (富山)</p> <p>23 GH ふっくら旅行 (富山)</p> <p>26 大掃除</p> <p>29 作業所エレベーター点検 県実地指導監査 (満天の星・いなりやま共同作業所)</p>	<p>11/ 3 將軍塚まつりイベント参加</p> <p>9・10 インフルエンザ予防接種</p> <p>10 管理者会議</p> <p>11 屋代地区民生児童委員福祉部会視察 実地指導打ち合わせ</p> <p>12 はなたば3班旅行</p> <p>14 研修報告会・合同職員会</p> <p>15 社会福祉協議会稲荷山支部役員研修会</p> <p>19 パソコン教室</p> <p>17・18 千曲市健康相談</p> <p>25 千曲・坂城地域自立支援協議会全体会</p> <p>27 千曲川ハーフマラソン</p>

<p>1 2 / 1 櫻井由美さんいなりやま共同作業所入所</p> <p>6 信州ケーブルテレビ・ちくま未来新聞取材 (焼き芋取材)</p> <p>1 4 森崎一恵さんいなりやま共同作業所退所→在宅 (介護保険)</p> <p>1 7 きらきらコンサート</p> <p>2 1 ~ 2 5 コロナ対応 満天の星・たんぼぼの家閉所</p> <p>2 9 ~ 1 / 3 年末年始休み</p>	<p>1 2 / 1 ニュース編集会議</p> <p>7 感染症看護師伝達研修</p> <p>8 管理者会議</p> <p>1 0 パソコン教室</p> <p>1 2 研修報告会・合同職員会</p> <p>1 4 BCP 研修会 (荒井)</p> <p>1 9 ウィズより見学5名</p> <p>2 2 産業医相談会 (渡邊・山岸)</p> <p>2 3 千曲・坂城地域自立支援協議会事務局会議 (安藤)</p> <p>2 8 虐待防止・権利擁護職員伝達研修会</p>
<p>1 / 1 働く願いをみんなのものに (第170号) 支援する会会報 (第39号) 発行</p> <p>4 仕事始め</p> <p>2 0 いなほ写真撮影 (村田さん) 須藤和子さん「はなたば」退所</p> <p>2 3 満天の星・いなりやま共同作業所自動ドア点検</p> <p>2 6 給食水道点検</p> <p>成人のお祝い 横澤優太さん 「いなりやま共同作業所」 柳澤萌佳さん 「いなりやま共同作業所」 田中大智さん 「満天の星」</p>	<p>1 / 2 グループホーム初詣 象山神社</p> <p>1 0 虐待防止・権利擁護職員伝達研修会</p> <p>1 1 管理者会議</p> <p>1 2 うまし逸品個別商談会参加</p> <p>1 4 パソコン教室</p> <p>1 6 研修報告会・合同職員会</p> <p>1 8 臨時管理者会議</p> <p>2 0 セルフセンター研修会</p> <p>2 3 自立支援協議会3法人代表者会議</p> <p>2 5 稲荷山養護学校評議員会 (安藤)</p> <p>2 7 千曲・坂城地域自立支援協議会事務局会議 (安藤)</p> <p>※ 1 / 1 7 ~ 2 6 さんきゅーあーと展 (旧戸倉倉舎)</p>
<p>2 / 2 はなたば自動ドア点検</p> <p>3 はなたば水道修理</p> <p>7 満天の星新作業室電灯取り付け工事</p> <p>8・9 グループホーム防災管理点検</p> <p>1 4 たんぼぼの家クリーニング 地域活動支援センター (はなたば) に トレッドミル納品</p> <p>1 5 田幸優希さんいなりやま共同作業所退所 日酸 TANAKA に就職</p> <p>2 0 ふっくら電気メーター交換</p> <p>2 2 作業所エレベーター点検</p> <p>2 4 常任委員会</p>	<p>2 / 1 千曲・坂城地域自立支援協議会研修会 (新人職員研修)</p> <p>9 縫製コンプライアンスセミナー</p> <p>1 0 管理者会議</p> <p>1 2 あんず枝拾いスケッチパーク</p> <p>1 3 合同職員会</p> <p>1 4 相談支援体制等機能強化会議</p> <p>1 6 きょうされん長野支部仲間の交流会</p> <p>1 8 パソコン教室</p> <p>2 0 きょうされん長野支部運営委員会 (安藤)</p> <p>2 1 千曲・坂城地域自立支援協議会 地域連絡会 (瀬尾・安藤) 稲荷山町づくりを考える会 (安藤)</p> <p>2 / 1 ~ 9 さんきゅーあーと展 ガレリア 保育園休日販売 2 / 1 8・2 3・2 5</p>

<p>3 / 1 小林祐子さん「たんぼぼの家」入居 3 しんきん信用会定期総会 6 エネルギーコスト削減促進事業補助金決定 19 稲荷山地区資源回収 23 2023年度ヤマト福祉財団助成金決定 27 支援する会事務局会議 28 いなほ・たんぼぼの家避難訓練 29 こんぺいとう・ふっくら避難訓練 年賀寄付金採択 30 いなりやま福祉会理事会 はなたばエレベーター点検 31 日本財団より「はなたば」へキャラバン納車 北原千佳さん「いなりやま共同作業所」退職 小山照枝さん「基幹相談支援センター」退職</p>	<p>保育園休日販売 3 / 4 ・ 19 3 / 2 ニュース編集委員会 10 管理者会議 11 パソコン教室 13 合同職員会 14 千曲・坂城地域自立支援協議会 運営委員会（瀬尾・安藤） 15 事務局会議 常任委員会 27 事務局会議 臨時管理者会議 支援する会事務局会議</p>
--	--

日付	施設名	氏名	研修名	場所
4/20	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度相談部会（準備会）	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
4/26	満天の星	小林聖奈	食品衛生責任者養成講習会	長野市 長野市若里市民文化ホール
6/1	いなりやま共同作業所	宮澤礼	食品衛生責任者養成講習会	上田市 上田市丸子文化会館（セレスホール）
6/3	はなたば	瀬尾晃子	第1回さんさんネット部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
6/7	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第1回相談部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
6/8・6/9	いなりやま共同作業所	宮澤礼	防火管理講習	千曲市 千曲市更埴文化会館
6/16	はなたば	大村一雅	令和4年度こころ部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
7/1	法人本部	渡邊めぐみ	令和4年度苦情対応実践講座	千曲市 Zoomによるオンライン形式
7/8	はなたば	瀬尾晃子	第2回さんさんネット部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
7/11	はなたば	青木真紀	第1回生活部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
7/12	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第2回相談部会	千曲市 千曲市役所
7/22	法人本部	安藤正幸	令和4年度安全運転管理者等法令講習会	千曲市 千曲市戸倉創造館
8/18	はなたば	大村一雅	令和4年度こころ部会	千曲市 Zoomによるオンライン形式
8/25	満天の星	小林聖奈	第2回千曲・坂城地域 はたらく部会	千曲市 千曲市立更埴西中学校
8/30	いなりやま共同作業所	丸丸明英	美術総合部員への講話	千曲市 千曲市立更埴西中学校
9/9	はなたば	内村真理	食品衛生責任者養成講習会	長野市 長野県立自治会館
9/13	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第3回相談部会	千曲市 千曲市役所
9/14	はなたば	片桐義章	ピーマン栽培セミナー	長野市 J Aながの 総合集出荷所（豊野西共選所）
10/3	はなたば	青木真紀	第2回生活部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
10/14	法人本部	高木薫	インボイス制度説明会	上田市 上田税務署
10/18	はなたば	宮尾麻衣	感染管理認定看護師による感染対策研修	長野市 ホテル信濃路
10/18	いなりやま共同作業所	宮澤礼	食品衛生責任者実務講習会	千曲市 千曲市戸倉創造館
10/18・10/19	満天の星	神山住大	令和4年度福祉職員生涯研修【チームリーダー課程】	千曲市 千曲市総合観光会館
10/18・10/19	はなたば	青木真紀	令和4年度福祉職員生涯研修【チームリーダー課程】	千曲市 千曲市総合観光会館
10/25	法人本部	渡邊めぐみ	売れる商品の企画 & 開発力向上セミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
10/27	満天の星	小林聖奈	第3回千曲・坂城地域 はたらく部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
11/1, 11/8	いなりやま福祉会相談支援事業所	大村一雅	令和4年度長野県相談支援従事者主任研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
11/8	ふくら	伊熊順子	感染管理認定看護師による感染対策研修	長野市 ホテル信濃路
11/8	法人本部	渡邊めぐみ	令和4年度第4回相談部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
11/8	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第4回相談部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
11/9-11/27	いなりやま福祉会相談支援事業所	大村一雅	令和4年度長野県相談支援従事者主任研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
11/9-11/27	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度発達障がい地域支援ステップアップ研修	千曲市 YouTubeによるオンデマンド配信
11/10, 11/11, 12/15	いなりやま共同作業所	小林聖	令和4年度福祉職員生涯研修【新任職員課程】	長野市 ホクト文化ホール
11/10, 11/11, 12/15	はなたば	宮原千尋	令和4年度福祉職員生涯研修【新任職員課程】	長野市 ホクト文化ホール
11/10, 11/11, 12/15	はなたば	田中佳奈	令和4年度福祉職員生涯研修【新任職員課程】	長野市 ホクト文化ホール
11/17	法人本部	高木薫	令和4年度第3回こころ部会研修会～ピアサポートの活動について学ぶ～	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
11/17	はなたば	大村一雅	令和4年度第3回こころ部会研修会～ピアサポートの活動について学ぶ～	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
11/25	法人本部	渡邊めぐみ	2022年度障がい者の働く場オンラインフォーラム 宮城会場編	千曲市 Zoomによるオンライン形式
11/25	法人本部	高木薫	令和4年度千曲・坂城地域自立支援協議会第2回全体会	千曲市 千曲市更埴文化会館
11/28-12/2, 12/12	満天の星	宮下香里	令和4年度長野県サービス管理責任者更新研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
11/28-12/2, 12/12	満天の星	荒井宏之	令和4年度長野県サービス管理責任者更新研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
11/29, 11/30	はなたば	内村真理	令和4年度福祉職員生涯研修【中堅職員課程】	長野市 長野県立自治会館
11/29, 11/30	いなりやま共同作業所	竹村小百合	令和4年度福祉職員生涯研修【中堅職員課程】	長野市 長野県立自治会館
	満天の星	荒井宏之	令和4年度障がい者虐待防止・権利擁護研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
	いなりやま共同作業所	緑川美奈孔	令和4年度障がい者虐待防止・権利擁護研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
	はなたば	瀬尾晃子	令和4年度障がい者虐待防止・権利擁護研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
	ふくら	青木恵美	令和4年度障がい者虐待防止・権利擁護研修	千曲市 Zoomによるオンライン形式
12/7	満天の星	山岸菜子	社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会	千曲市 オンライン
12/7	ふくら	伊熊順子	社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会	千曲市 オンライン
12/7	はなたば	宮尾麻衣	社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会	千曲市 オンライン
12/7	はなたば	早川公子	社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会	千曲市 オンライン
12/7	ふくら	青木恵美	第3回生活部会「よりよい障がい支援に向けて」	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
12/7	ふくら	北澤静	第3回生活部会「よりよい障がい支援に向けて」	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
12/7	ふくら	松本武典	第3回生活部会「よりよい障がい支援に向けて」	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
12/7	ふくら	西村孝伊	第3回生活部会「よりよい障がい支援に向けて」	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
12/7	ふくら	滝澤和美	第3回生活部会「よりよい障がい支援に向けて」	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
12/8	はなたば	青木真紀	第3回生活部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
12/14	満天の星	荒井宏之	令和4年度第2回「長野県ふくしチーム員養成・更新研修」	千曲市 Zoomによるオンライン形式
1/17	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第5回相談部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
1/19	はなたば	片桐義章	ピーマン栽培セミナー	千曲市 千曲市
1/24	法人本部	渡邊めぐみ	農福連携交付金活用オンラインセミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/1	はなたば	曲尾彩紀	新人職員研修会と交流会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
2/1	いなりやま共同作業所	北原千佳	新人職員研修会と交流会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
2/1	満天の星	小林聖奈	新人職員研修会と交流会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
2/1	法人本部	渡邊めぐみ	新人職員研修会と交流会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
2/2	はなたば	青木真紀	第4回生活部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
2/8	いなりやま共同作業所	緑川美奈孔	障がい者雇用って、実際DOですか？	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/9	いなりやま共同作業所	北原千佳	縫製品コンプライアンスセミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/9	いなりやま共同作業所	山崎美枝	縫製品コンプライアンスセミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/9	いなりやま共同作業所	金井妙子	縫製品コンプライアンスセミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/9	満天の星	宮下香里	縫製品コンプライアンスセミナー	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/16	はなたば	大村一雅	令和4年度第4回こころ部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
2/21	いなりやま福祉会相談支援事業所	松澤美和子	令和4年度第6回相談部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター
2/22	満天の星	小林聖奈	第5回千曲・坂城地域 はたらく部会	千曲市 千曲市ふれあい福祉センター4F
2/28	いなりやま共同作業所	緑川美奈孔	企業の声を聞いて、DOする私たち？	千曲市 Zoomによるオンライン形式
2/9・2/10	ふくら	松本武典	甲種防火管理新規講習	千曲市 千曲市坂城消防本部2階会議室

2022年度 満天の星活動日誌

2022年4月1日～2023年3月31日

4月1日 辞令交付式、対面式	9月7日 八幡屋礒五郎直営 横町カフェ打合せ
12、13日 仲間の会 お花見(キティパーク)	9日 健康検査・殖生公民館敬老会記念品納品
18日 姨捨サービスエリア植栽作業	12日 姨捨サービスエリア植栽
28日 管理者・家族会との打ち合わせ	21日 長野県調理専門学校訪問(冷凍焼き芋)
焼き芋シーズン最終販売日	23日 いな福まつり
29日～あいに一休日資源回収(職員同行)	10月4日 古墳館より将軍塚まつり備品製作依頼
5月12日 屋代南高校資源回収	8日 満天の星旅行(能生方面)
長野県原種センター	12日 千曲染め体験教室
種子用大豆栽培打合せ	21日 避難訓練・焼き芋開始
新規納品先日本遺産センター打合せ	22日 ワックスがけ
14日 稻荷山地区下水清掃	11月3日 将軍塚まつり
16日 とうもろこし育苗開始	9日 インフルエンザ予防接種
20日 きょうされん長野支部総会(web)	14日 八十二銀行よりカレンダー巻き作業依頼
21日 パソコン教室	18日 健康相談
31日 (株)もんじゅ山新規作業打合せ	19日 パソコン教室
6月1日 ふるさと納税事業者説明会	25日 千曲・坂城自立支援協議会全大会販売
8日 (株)ホクト精工新規作業打合せ	26日 大掃除
18日 パソコン教室	27日 千曲川ハーフマラソン販売
21日 赤い羽根作業開始～8/22	29日 県実地指導監査
23日 (有)信州バイオファーム袋詰め作業開始	12月1日 感染対策伝達研修
～8/23	6日 信州ケーブルテレビ・ちくま未来新聞取材
25日 いなりやま福祉社会運動会	10日 パソコン教室
28日 避難訓練	17日 きらきらコンサート
29日 信州ブレイブウォリアーズとの	21日～25日 コロナ感染拡大に伴い在宅支援
とうもろこし定植作業	28日 虐待防止・権利擁護職員伝達研修会
30日 姨捨サービスエリア植栽作業	1月12日 長野商工会議所うまし逸個別品商談会参加
7月1日 七夕飾りつけ	14日 パソコン教室
9日 パソコン教室	26日 仲間の会 書初め
8月5日 長野市民新聞取材(冷凍焼き芋)	2月6日、9日 仲間の会 初詣(善光寺)
6日 仲間の会 外出	9日 縫製商品コンプライアンスセミナー
(株)コムパック見学・とうもろこし畑見学	12日 あんずの枝拾いスケッチパーク
9日 信州ケーブルテレビ取材(冷凍焼き芋)	16日 きょうされん長野支部仲間の交流会(web)
12日 仲間の会 テイクアウト昼食	18日 パソコン教室
24日 障がい者スポーツ教室	23日 開所日
25日 スイカ割り	3月8日 屋代高校トイレ清掃
26日 千曲市米寿記念品納品	11日 パソコン教室
28日 稻荷山地区資源回収	19日 稻荷山地区資源回収
	29日 仲間の会 テイクアウト昼食

2022年度 就労継続支援B型「満天の星」事業報告

□大切にしてきたこと

- ・職員は利用者の方一人ひとりの障害特性に合った「働く」を考え、「働く力」を伸ばす。
- ・利用者さんは仲間同士で助け合い、お互いに協力し合うことができる関係づくりを築く。
- ・仕事以外にもリフレッシュできるよう、利用者さんと職員の交流・親睦を深め喜びを感じ、信頼関係を築く。

□やってきたこと・評価

(作業)

・新規の取り組みとして「農業」分野へ挑戦を行う。かいぶつ農園ととうもろこしの共同栽培、販売。長野県原種センターと契約を行い種子用大豆の栽培。(株)もんじゅ山からきのこキャップのフィルター交換作業、(有)ヤナギサワより乾燥エノキの袋詰め作業、(有)信州バイオファームからきゅうりの袋詰め作業を請け負う。また、自社農園を管理し、夏野菜、りんごの栽培、販売を行う。長野県セルフセンターの農業チャレンジサポーターを活用し、農業分野に明るい方の協力を得ることができた。生産性や関われる利用者さんが限られるなど課題が見えたが、満天の星の新たな自主製品としての可能性が広がった。

・2021年度より進行中の「冷凍焼き芋」の計画は、清水基金様より補助を受け5月に急速冷凍機、真空包装機が導入。その後、商品化へ向けて地域の個人様、企業・団体様へのアンケート調査、集計を行い試行錯誤の末現在の商品となる。商品化と並行し、信州ケーブルテレビ、ちくま未来新聞、長野市民新聞への広報活動も実施。販売に向けた営業活動の中で商品単体の販売だけではなくメニューの提案もできればとの思いから長野県調理製菓専門学校へ冷凍焼き芋をベースにアレンジメニューの作成を相談(現在、進行中)。長野県セルフセンターの紹介により、八幡屋磯五郎直営の横町カフェの季節限定メニューとして採用していただく。3か月で200本近くの注文をいただく。また、11月にふるさと納税サイトへ掲載したところ20件以上の注文をいただきました。次年度へ向けて、長野商工会議所主催の県外企業向けの商談会へ参加。本部事務局に協力をいただき資料作成、企業調査を進めいくつかの企業とつながることができた(現在、進行中)。満天の星喫茶きらきらでも新商品として冷凍焼き芋の提供を始める。

・皆様にご協力いただいている「焼き芋」販売も、地域との繋がりを大切にしていくため4か所の公民館で定期的に販売を行う。広報活動にも力を入れることで今まで以上のお客様に購入していただき、売上の増加につながった。仕入れ先の不安定さの課題も、市場と直接契約することにより品質、価格の安定が保持され販売への影響が少なくなった。また、多くの利用者さんが作業に関われる機会を増やし、満天の星の商品として販売に力を入れることができた。

・千曲市高齢福祉課より米寿祝いの記念品として「千曲染め」の風呂敷が採用された。最終納品440セット。また、埴生公民館小島分館の敬老会の記念品としても千曲染めエコバッグを採用していただき308枚の注文をいただく。葦澤理事のご紹介により(財)日本教育公務員弘済会長野支部の方々による千曲染め体験を実施。また、福祉会の家族の方への千曲染め体験も実施し多くの方に千曲染めを知ってもらう機会につながった。新商品を作成しふるさと納税サイト、TOMO市のショッピングサイトに掲載することにより多くの方に注文いただいた。新規委託先として千曲市日本遺産センターへ商品を置かせていただくことができ千曲市のお土産として購入していただいています。

「縫製」作業では、ふきんの全工程を満天の星で行い、工業用ミシンを使用して作業に携わる利用者さんの活躍の機会が増えた。

・SDGs活動である「資源回収」作業も回収ルートの見直し、回収先の増加により回収量がアップし収入の増加につながった。ショッピングストアあいの一の資源物回収BOXの休日の回収作業も行い、グループホームの利用者さんの日々の張り合いにもつながった。

・夏季、冬季販売事業も新規の売り先が増え安定した収入につながった。また、個人の野菜卸売り業者の方に協力していただき野菜を仕入れ外部向けに販売することで新たな収入の確保につながった。

・下請け作業は工業製品の組み立ては安定した作業量を確保できた。お土産関係の下請けはコロナの感染収束に伴い昨年よりも作業量が増加している。結果として昨年度比183%、コロナ前(2019年)の水準まで回復した。

(生活)

・年末にコロナの感染が発生し事業所への登所を一時的に縮小させざる得ない事態となったが、感染対策の職員を中心に感染状況の把握、拡大を最小限に抑えることができた。また、自宅待機の方へは在宅支援として定期的に連絡をとり体調管理の把握に努めた。

・地域の行事が少しずつ再開してきた中、事業所としても利用者さんの休日の充実を図るため、納品先の企業、とうもろこし畑の見学を行う。また、混雑を避け平日に行事を企画する。そのことで日中活動の売上低下が懸念されたため、休日に開所日を設け売り上げの補填を図った(17名参加)。

・仲間の会を中心として、希望する行事の実施を行う。(お花見、テイクアウト昼食、書初め、外出)

・月一回体重測定と血圧測定を行う。年1回の健康診査を行い診断結果に不安が見られた利用者さんには市の保健師との健康相談を受けていただき健康維持に努めた。検温、手指消毒、マスク着用など基本的な感染対策についても継続し実施した。

(社会参加)

・地域行事、イベントへの販売参加を行う。

・屋代あけぼの会ボランティアへフキンの折り作業を依頼する。また、農作業を通じて地域のボランティアさんにご指導をいただく機会が増えた。家族や関係するボランティアさんには下請け作業、縫製作業に関わっていただいた。

実習受け入れ実績

社会福祉士実習(長野大学)、長野県長野ろう学校、長野県稲荷山養護学校

□次に活かすこと

- ・利用者さん、職員一人ひとりがやりがいのある仕事に取り組み、充実した日々を過ごせる環境づくり
- ・挑戦し続ける気持ちを忘れず、創意工夫をしながら工賃アップに繋げていく
- ・工賃アップを目指すにあたって費用対効果を分析し効率の良い作業、方法の検証を常時行う

□利用者さんの声

令和4年3月に満天の星に入りました。部品の組み立てや、枝豆のもぎ取り作業、外部に出てきゅうりの袋詰め、他の利用者の方と協力してキノコキャップのフィルター交換を行いました。今までやったことのない作業がほとんどでしたが、やり方を丁寧に教えていただき作業ができました。また、10数年ぶりに善光寺に行ったりと様々な体験もでき良かったです。

山崎 貴裕

2022年度いなりやま共同作業所活動日誌

2022年4月1日～2023年3月31日	
<p>4月 1日 辞令交付・対面式 9日 パソコン教室 12日 ケース検討会 21日 血圧・体重測定 27日 職員会</p> <p>5月 9日 ケース検討会 10日 稲荷山養護学校実習生打ち合わせ 13日 稲荷山地区下水清掃 19日 血圧・体重測定 21日 パソコン教室 26日 職員会 31日 稲荷山養護学校実習生打ち合わせ</p> <p>6月 1日 食品衛生管理者研修 8日 防火管理者講習 16日 ケース検討会 18日 事務室床修理 パソコン教室 23日 血圧・体重測定 25日 福祉会運動会 27日 職員会 28日 避難訓練</p> <p>7月 4日 ケース検討会 9日 パソコン教室 21日 職員会 血圧・体重測定</p> <p>8月 6日 仲間の会 暑気払い 8日 ケース検討会 12日 ケース検討会 仲間の会 長野市博物館・プラネタリウム見学 25日 職員会 28日 稲荷山地区資源回収 31日 障がい者スポーツ教室</p> <p>9月 2・3日 ワックスがけ 3日 仲間の会 お楽しみ夕食(きばらし) 5日 ケース検討会 9日 健康診査 13日 稲荷山養護学校実習生打ち合わせ 22日 血圧・体重測定 23日 いな福まつり 26日 職員会</p>	<p>10月 1日 バス旅行 12日 仲間の会 絵手紙・竹トンボ製作 13日 ケース検討会 17日 煎餅研修 21日 避難訓練 22日 人権ふれあいフェスティバル 販売 27日 職員会</p> <p>11月 3日 森將軍塚まつり 出店 10日 インフルエンザ予防接種 新任職員研修 14日 ケース検討会 17日 千曲市健康相談 19日 パソコン教室 24日 職員会 25日 自立支援協議会全体会 販売 血圧・体重測定 26日 福祉会 大掃除 29日 実地指導監査 中堅職員研修</p> <p>12月 1日 看護師伝達講習 3日 仲間の会 りんご狩り 12日 ケース検討会 17日 きらきらコンサート 22日 血圧・体重測定 26日 職員会 28日 虐待防止・権利擁護研修</p> <p>1月 13日 ケース検討会 26日 職員会 28日 仲間の会 新年会・成人のお祝い</p> <p>2月 2日 ケース検討会 9日 縫製品コンプライアンスセミナー 18・23・25日 保育園休日販売 20日 職員会 24日 血圧・体重測定 28日 障がい者の就労に係わる研修会</p> <p>3月 4・19日 保育園休日販売 6日 ケース検討会 8・9日 屋代高校トイレ清掃 19日 稲荷山地区資源回収 20日 職員会 23日 血圧・体重測定</p>
<p>月1回 体重測定・血圧測定 年2回 避難訓練</p>	<p>月1回 職員会 月1回 ケース検討会</p>

2022年度 就労継続支援B型「いなりやま共同作業所」事業報告

□大切にしてきたこと

- ・職員は利用者さんの障害特性に合った「働く」を考え、利用者さんの「働く力」を伸ばす。
- ・利用者さんが自立した日常生活を営むことができるよう、創意工夫を行いながら工賃向上を目指す。
- ・利用者さんや職員は、お互いに助け合い協力し合うことができる関係づくりを築く。
- ・仕事以外にもリフレッシュできるよう行事を計画し、交流・親睦を深め信頼関係を築く。

□やってきたこと・評価

(下請け作業)

- ・新型コロナウイルス感染症により年度当初から箱折りやお土産品の梱包作業での減収が続いていたが、全国旅行支援が行われるようになり、人の動きが出てきた頃より依頼が増え始め、年度末には予算を上回る収入を達成する事ができた。(タイヨー印刷・ズーク・コムパック)
 - ・今年度は昨年度に新規で開拓した企業(2社)との信頼関係を築き、柔軟な対応で生産性を上げる努力を行ってきたが、予算を上回る収入を得ることができなかった。来年度は予算を上回るできるよう今年度以上の努力をする。(クロネコヤマト・日酸 TANAKA)
 - ・今年度新規に開拓した企業(2社)について、1社は利用者さんの作業として定着し予算を上回る収入となった。また、この企業は販売事業(夏季・冬季)でも協力いただいている企業の為、今後も継続していただけるよう良い関係を築いていきたい。(ハッピーカンパニー)もう1社に関しては、箱折り作業の依頼を行い開始したが、箱折りの手順が難しく利用者さんが限られてしまう事、箱の材料が大きくて倉庫に沢山ストックできない事、定期的な作業依頼ではない為安定した収入を得ることができにくい事により、来年度の作業は依頼が無い限り継続しない事にした。(千曲パッケージ)
 - ・野菜収穫作業については、依頼先の企業が今年度より会社独自で多機能型事業所を立ち上げた為、収穫作業依頼が激減した。今年度の減収は覚悟していたが予想以上の減収だった事、今後も収穫依頼は減っていく事を踏まえ、来年度は通年の作業ではなく依頼があれば行う作業とした。(信州バイオファーム)
 - ・ウエスの作業はSDGsの一つとして取り組み力を入れている。今年度はチラシを配布したことにより多くの方々からタオルやバスタオル、タオルケットの寄付をいただく事ができている。ウエス作業は利用者さんの作業だが、屋代あけぼの会のボランティアの皆様にもご協力いただき納品できていることに感謝している。この活動は地域の皆様との交流も含め、ご協力いただけるよう今後も続け広めていく。
 - ・その他下請け作業は予定通り順調に進めることができた。千曲市役所の植栽作業、屋代高校トイレ清掃等については継続して行ってきた。来年度は継続しなかった企業の分をどのように増収にしていくかが課題である。
- #### (自主製品)
- ・保育園入園グッズ販売では、今年度作業所の壁に大きな看板を出した。またSNSの宣伝効果もあり予算を上回る収入となった。しかし、今後はこれからの少子化に対応しどのようにして販売を行うかが課題である。
 - ・縫製製品の販売では、寄付で頂いた布を有効活用し製品を作り販売したことによる増収となった。職員の創意工夫がこのような結果となった。今後も期待している部門である。
 - ・「いな福のさくさくせんべい」はこの一年間苦労があった。まず、小麦粉の高騰や卵の高騰、光熱水費や包装紙の高騰により価格の見直しを行った。また、皆様に喜んでいただく煎餅についてアンケートを取り、その煎餅を焼き上げる為試作を何度も繰り返した。時には、佐久のB型事業所へ見学に行きその指導者をお招きして直接指導を受け、私たちが目指した煎餅の食感を完成することができた。秋にはそのせんべいを発売したところ、企業より大口の注文を頂けるようになった。しかし、もう一つの新作煎餅(あんずせんべい)が試作段階

までは進んでいたが、今年度中に完成し発売できなかったことは残念である。来年度はあんずせんべいを完成させ発売する。そして、販売先を増やし売り上げを伸ばすよう努力する。

- ・今年度は煎餅の予算を上回る収入ではなかったが、注文が増え煎餅を製造する回数が増えた事で利用者さんの作業意識に変化がみられてきている。作業に誇りを持ち、自信をもって製造販売する事の大切さを支援者が率先して行う事で、利用者さんと一緒に働く喜びを感じる事が大切だと改めて感じている。来年度も煎餅製造販売に関しては作業所の工賃アップのカギを握っている為力を入れて行う。

(地域生活・社会参加)

- ・今年度利用者さん1名が一般企業へ就職することができた。利用者さんは11月より企業で実習を重ね、就職するための準備を行ってきた。職員も長野圏域障がい者就業・生活支援センターやハローワーク等と連携し、利用者さんが安心して就職できるよう支援を行った結果、2月に就職することができた。今後も利用者さんのサポートを続けながら、次に繋がるよう企業との良い関係を築いていく。
- ・今年度は感染症対策を行いながらの旅行やりんご狩り、貸し切りの外食、プラネタリウム見学等楽しむことができた。来年度はもう少し仲間の会の行事を増やし、親睦を深められるようにする。
- ・4年ぶりに行われた「森將軍塚まつり」や「人権ふれあいフェスティバル」等の販売が出来るようになった。販売に参加した利用者さんは「また販売ができてうれしい」と、マスクはしたままであるが「いらっしゃませ」と声を出し生き活きと販売していた。そのお客様とのやり取りを行っている姿を見た時、地域との交流が出来るようになって本当に良かったと感じた瞬間であった。今後は徐々に販売活動が出来るようになってきている為、参加し地域との交流を以前のように深めて行きたい。

(健康・衛生管理・環境整備)

- ・新型コロナウイルス感染症にかかってしまった利用者さんや職員もいたが、迅速な対応により事業所を休むことなく一年間事業を行う事ができた。皆さんが常に意識を高く持ち、健康観察等行ってきたからである。今後も継続していく。

(その他)

- ・実習生の受け入れや見学の受け入れを行い、11月には利用者さんが1名増えたが、体調不良により退所されてしまった。また、4月よりボランティアで作業に係わっていた方が、12月より利用者として契約し1名増えた事は良かった。今後も受け入れを行って行く。来年度は出席回数の少ない利用者さんへの支援方法を考え、登所率を上げることで収入を増やし、利用者さんが作業を行う時間が増えることで生産性も上がる為、工賃アップに繋げていくことができると思う。

□次に活かすこと

- ・利用者さんや職員自身が持っている力を高め、発揮できるような仕事に取り組む。
- ・挑戦し続ける気持ちを忘れず、創意工夫をしながら工賃アップに繋げていく。
- ・地域との結びつきを大切にしていく。

□利用者さんの声

- ・櫻井由美さん 作業所に通うようになってから生活リズムが整ってきたので、自分の中で一日の生活を組み立てられるようになりました。考え方もポジティブになって、明るくなったと家族からも言われ毎日が充実しています。現在は縫製の仕事を中心に行っていますが、これからはいろいろな仕事にチャレンジして、仕事の幅が広がっていくといいなあと思っています。

2022年度 はなたば活動日誌

4月	10月
1日 対面式・辞令交付	13日 ストレッチ
12日 お花見 (治田公園)	15日 プチ旅行 1班 (臥竜公園・動物園・信州フルーツランド)
13日 お花見 1班 (更埴中央公園)	19日 音楽活動
19日 お花見 2班 (更埴中央公園)	20日 はなたば・地活職員会
20日 お花見 3班 (更埴中央公園)	22日 プチ旅行 2班 (臥竜公園・動物園・信州フルーツランド)
21日 ケース会議	25日 柿狩り
22日 歓迎会	26日 避難訓練
27日 音楽活動	27日 ケース会議
28日 はなたば・地活職員会	
5月	11月
13日 ストレッチ	9日 インフルエンザ予防接種
18日 音楽活動	12日 プチ旅行 3班 (臥竜公園・動物園・信州フルーツランド)
19日 はなたば・地活職員会	16日 音楽活動
25日 テイクアウト (マック・ケンタッキー・ほっともっと・かっぱ寿司)	17日 はなたば・地活職員会
26日 ケース会議	18日 健康相談
	24日 ストレッチ ケース会議
6月	12月
1日 坂城ばら祭り 1班	26日 大掃除
2日 坂城ばら祭り 2班	30日 誕生日会
14日 音楽活動	
16日 はなたば・地活職員会	13日 ストレッチ
23日 ストレッチ ケース会議	17日 きらきらコンサート・クリスマス会
28日 避難訓練	22日 はなたば・地活職員会
	28日 大忘年会・テイクアウト (ほっともっと)
7月	1月
5日 七夕飾り	10日 ストレッチ
12日 ジャがいも掘り	17日 音楽活動
13日 スポーツ教室	18日 さんきゅーあーと展見学 (千曲市ふれあい福祉センター)
14日 ジャがいも掘り	19日 さんきゅーあーと展見学 (千曲市ふれあい福祉センター)
15日 音楽活動	はなたば・地活職員会
19日 ストレッチ	25日 新年会
20日 スポーツ教室	26日 ケース会議
21日 はなたば・地活職員会	
23日 はなたばれすとらん	2月
28日 ケース会議	2日 さんきゅーあーと展見学 (千曲市役所ガレリア)
29日 誕生日会・歓迎会	3日 豆まき
	7日 さんきゅーあーと展見学 (千曲市役所ガレリア)
8月	8日 ストレッチ
10日 スポーツ教室	14日 音楽活動
11日 夏の夜と花火を楽しむ会	16日 ケース会議
18日 ストレッチ	22日 はなたば・地活職員会
19日 はなたば・地活職員会	
24日 音楽活動	3月
25日 ケース会議	3日 ひな飾り
	7日 ストレッチ
9月	14日 音楽活動
9日 健康診査	16日 はなたば・地活職員会
14日 ストレッチ	22日 WB C決勝戦テレビ観戦
21日 はなたば・地活職員会	23日 ケース会議
27日 さつまいも掘り	31日 激励会
28日 音楽活動	
29日 ケース会議	
30日 さつまいも掘り	

下請け作業…毎日

制作…毎日 散歩…毎日 畑作業…随時

紙漉き…週2回程

室内レクリエーション (ボーリング・風船バレー・的あて・卓球・輪投げ・サッカー・カラオケ・DVD鑑賞)…随時

自主製品特別販売 (干し柿・桃ジャム・花の種・花の苗各種・ジャがいも・サラダ菜・レタス・大根)

入浴支援…毎日 排泄・食事介助…毎日

体重測定…月1回 血圧測定…月1回 検温…毎日

避難訓練…年2回

2022年度 生活介護「はなたば」事業報告

□大切にしてきたこと

- ・新型コロナウイルス感染症対策を行いながら基本的な生活習慣を確立し、健康の維持と心身の安定を図る。
- ・個別支援計画に基づき、個々のニーズに応じた質の高いサービスを提供する。
- ・落ち着いて安心して過ごせるよう支援の個別化、構造化に取り組み、柔軟な支援の体制を構築する。
- ・利用者さんひとりひとりが楽しめる活動を提供する。
- ・得意なことを生かし、利用者さんが活躍できる作業を提供する。
- ・ご家族やグループホームとの連絡を密にし、ご家族と施設の両方から利用者さんを支援する。

□やってきたこと・評価

【活動】

- ・前年度に引き続き市民農園でじゃがいもやさつまいもなどの野菜作りに取り組んだ。
- ・畑の水やりや草取りの作業にも慣れ、積極的に畑に出掛けることができた。
- ・『はなたばれすとらん』（収穫祭）では、畑で採れたじゃがいもをカレーにして収穫を喜び合いながら味わうことができた。またご家族を招待したことで、ご家族との親睦を深める良い機会となった。
- ・季節の制作活動では、貼り絵や塗り絵など画材や制作の仕方を利用者さんに自由に選んでいただくことで個性の溢れる作品を作ることができた。
- ・福祉会の行事の装飾作りを任せられ各事業所で飾ってもらったことで利用者さんの張り合いや喜びに繋がった。
- ・さんさんネット部会の『さんきゅーあーと展』に個人作品や団体作品を出展した。千曲市ふれあい福祉センターや市役所を訪れた多くの方に利用者さんの作品を見てもらうことができた。
- ・長野県信用組合更埴支店さんのギャラリーに書道の作品を展示していただくことができた。
- ・SDGs活動として牛乳パックを再利用した紙漉きではがきやカードを作成した。ご家族や親しい人に暑中見舞いや年賀状を書いて送ることができた。
- ・千曲市社協のふれあい訪問事業で、紙漉きで作ったしおりを活用していただいた。使う人に喜んでもらえるようデザインを工夫する利用者さんの姿があった。
- ・桃ジャムや干し柿作りでは個々の得意なことを生かして、製品を作るグループと紙漉きでラベルやサンクスカードを作成するグループに分かれ、多くの利用者さんが協力し合いながら特別販売に関わることができた。
- ・音楽活動として太鼓や木琴などの楽器を使ってリズム遊びを楽しむことができた。
- ・外食したいという要望に対しては、個々に食べたい物の希望を聞き、テイクアウトで食事を楽しむことができた。
- ・感染対策を行いながら、誕生日会や花火大会、忘年会、新年会を行った。利用者さんと職員が一緒に出し物を行い、利用者さんが主役となれるレクリエーションを行うことができた。

【生活】

- ・新型コロナウイルス感染症予防では、毎日検温を行い、マスクの着用や手洗い、手指消毒の習慣を身に付けてもらえるよう支援した。
- ・新型コロナウイルス感染症に感染したり濃厚接触者となって欠席された利用者さんについては、代替サービスとして電話連絡を行い体調の確認や生活の相談に応じたり、グループホームに訪問して支援を行った。
- ・エアロバイクやトレッドミルを活用することで、天候に左右されず毎日無理なく行える運動を提供することができた。自分から進んで運動する利用者さんが増えた。
- ・PT・OTが順番に個別の機能訓練を行い、身体機能の維持に努めた。また活動時や作業時、休息時に適切な姿勢を維持できるように工夫をした。

- ・ ST が個別に咀嚼や嚥下状態を評価し、管理栄養士と連携して食事形態や食器の見直しを行うことで誤嚥や窒息事故のないよう努めた。
- ・ 毎月体重測定を行い、随時食事量や補食量、運動量の見直しをした。ご家族やグループホームとも連携して体重管理に努めた。
- ・ 日々のバイタルチェックやボディチェック、口腔ケアを行うことで身体の変化にいち早く気付くことができるよう努めた。また看護師と連携し、健康診査、予防接種（新型コロナウイルス・インフルエンザ）、病院受診付き添い等、健康管理を行った。
- ・ 入浴支援では利用者さんの身体機能の変化に応じて介助の仕方の見直しを行い、安全に入浴できるよう努めた。夏季は入浴のない日はシャワー浴を行った。
- ・ こまめな排泄の声掛け・誘導することで、心身ともに快適に過ごせるよう支援した。
- ・ 周囲の状況に影響を受けやすい利用者さんに対しては、1対1で対応し、それぞれのペースに合わせて落ち着いて過ごせるよう配慮した。
- ・ 障がいの特性により集団での行動が難しい利用者さんに対しては、時間にとらわれず柔軟な支援を行えるよう努めた。
- ・ 利用者さんに安心してはなたばで過ごしていただくために、虐待や権利擁護、身体拘束について職員ひとりひとりが常に高い意識を持ってサービスの提供を行えるよう、毎日の朝会や毎月の職員会で支援の振り返りを行った。

【作業】

- ・ 千曲化成の作業はそれぞれの得意な作業を分担することで効率的に作業を行うことができた。また OT に作業の様子を見てもらい、利用者さんが作業しやすくなるよう道具を工夫した。
- ・ 建設事務所の清掃作業は自分たちの仕事として責任を持って取り組むことができた。
- ・ 桃ジャムや干し柿の特別販売は毎年恒例となり、利用者さんの楽しみな作業のひとつとなった。
- ・ 紙漉きはがきは地域の絵手紙サークルで定期的に購入していただけるようになった。
- ・ 印刷関係の仕事をはなたばで請け負い、年賀状や名刺作りを行った。
- ・ 夏季・冬季販売事業ではチラシ配りや商品の配達を担当した。お客様に挨拶やお礼を伝えたり、丁寧に商品を手渡すことができた。

□次に活かすこと

- ・ 障がいの特性を理解し利用者さんひとりひとりのペースに合わせた柔軟な支援の体制を整えていく。
- ・ 言葉にならない心の声にも耳を傾け、利用者さんが安心して過ごせる環境を作る。
- ・ 仲間同士で協力し合って成し遂げられるような活動や作業を提供する。
- ・ 感染症対策を講じながら、利用者さんが楽しめる活動を増やせるよう工夫していく。
- ・ 利用者さんが自分自身でやりたいことを決める場面を増やしていく。
- ・ 利用者さんの心身の変化にいち早く気づき対処できるよう、ご家族やグループホームと連携して健康管理に努める。
- ・ 常に利用者さんの人権を守り、虐待の起きない土壌を作り続けていく。

□利用者さんの声

- ・ 小林健治さん 6月からはなたばを利用しています。自宅のお風呂は危ないし冬は寒くて困っていました。はなたばを利用するようになって入浴できる日が増えたのでとても有難いです。千曲化成の作業は難しすぎ簡単すぎ僕には丁度良い作業だと思っています。これからも頑張ります。
- ・ 小林美貴さん 毎日エアロバイクとトレッドミルを頑張っています。午後の散歩も楽しみです。みんなと一緒に外出したりお昼ご飯を食べに行きたいです。建設事務所の掃除も頑張ります。

2022年度 共同生活援助グループホーム・短期入所事業報告

(・こんぺいとう・たんぼぼの家・ふっくら・いなほ)

◎ 大切にしてきたこと

- ・それぞれのニーズ、能力にあわせた自立支援
- ・新型コロナウイルス感染症対策
- ・共同生活の中で一人ひとりが役割をもって実行すること
- ・健康管理、予防
- ・自宅と同じようにくつろげる雰囲気作り、住まい作り
- ・地域との関り

◎ やってきたこと・評価

- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底
- ・余暇活動の充実を心がけ、利用者さんのニーズに応えてきた。(畑作業・外出等)
- ・日常生活全般において、個々のニーズにあわせた声かけ、介助など支援をした。
- ・関係者支援会議を開き(月1~2回)支援の方向を確認し統一した支援を行った。
- ・栄養士の指導により各人の状態にあわせた食事作りに心がけた
- ・こんぺいとうではプラスチック、缶ビン収集日の当番を行い、地域との繋がりを大切にしている。
- ・ホームだよりを毎月発行し、ホームの活動をご家族や関係者に知ってもらう機会とした。
- ・看護師が各ホームの健康観察ファイルを作成し健康観察を行った。
- ・各ホームにて日帰り記念旅行富山まで行くことができた。

※ホームの行事	・いなほ庭にてバーベキュー	5/4	8/11
	・富山日帰り旅行	11/13	(こんぺいとう) 19日(たんぼぼの家)
		23	(ふっくら)
	・初詣	1/2	(松代象山神社)
	・新年会	1/20	(こんぺいとう、いなほ) 21日(たんぼぼの家)
		28	(ふっくら)
	・いなほ外食	3/18	(COCOS・おやきファーム)

◎次に活かすこと

- ・支援者間の連携の強化
- ・地域との繋がりをより大切にしてい
- ・休日における入居者皆さんの外出支援・レクリエーション等余暇活動の充実

※ショートステイ実績 (こんぺいとう定員1名 ふっくら定員2名)

- ・こんぺいとう 2022年度 228日 39人利用
- ・ふっくら 2022年度 265日 52人利用

コロナ感染レベルによって受け入れを制限せざるを得なかった。

緊急ショート対応(長期も含め)2名受け入れ

2022年度 いなりやま福祉会相談支援事業所事業報告

障がいの種別を問わず、障がい者（児）自らが望む場所で社会の一員として日常生活、または社会生活を営むことができるよう、課題等を把握したうえで適切な福祉サービス利用に繋げる支援を行う。利用者の意思及び人格を尊重し、合理的配慮を踏まえ、利用者や家族に寄り添い支援する。それぞれのニーズに合った社会資源を活用し、福祉に留まらない多職種の連携をコーディネートする。必要に応じて社会資源の開発を目指しながらより包括的な相談支援を実施。

□計画相談支援実績（2022年4/1～2023年3/31）

サービス等利用計画作成	89件	障害児支援利用計画作成	2件
モニタリング	235件	児童モニタリング	4件
集中支援	9件		
基本相談支援・・・随時受付			

□研修等への参加

- ・千曲・坂城地域自立支援協議会 ころも部会参加 相談部会参加
- ・主任相談支援専門員 研修終了 1名
- ・発達障がい地域支援ステップアップ研修受講
- ・地域移行支援・地域定着支援研修受講
- ・医療的ケア

□次年度に向けて

- ・主任相談支援専門員を配置し、地域の相談支援体制の強化を目指し力を注いでいく。
- ・近年、感染対策により現場への訪問等を制限せざるを得ない状況があったが、今後も感染対策を行いながら、できる限り現場へ出向き、サービス提供の様子を確認する。利用者や支援者の生の声を傾聴することで、より正確な課題抽出や現状把握に努めていく。

□2022年度 社会福祉士相談援助実習 ソーシャルワーク実習 I

- ・長野大学 社会福祉士相談援助実習 2022年8/5～9/9 1名
- ・長野大学 ソーシャルワーク実習 I（新カリキュラム）2023年2/9～2/21 1名

2022年度 地域活動支援センターいなりやま事業報告

□登録利用者 2023年3月31日現在 定員10名 現員8名

□主な障害種別 知的障害4名 精神障害3名 身体障害1名

大切にしてきたこと

- ・地域活動支援センターの魅力共有し、参加しやすい環境を整えてきた
- ・はなたばと連携し、魅力ある活動を行う

やってきたこと

- ・関係機関との連携
- ・家庭訪問、電話連絡等個別支援の充実

次に活かすこと

- ・利用者さんに通ってもらえるよう、魅力ある活動の場としていく
- ・一人ひとりのニーズを捉えて、まず登所できるよう支援をしていく

※地域活動支援センター連絡会の開催

千曲市内に地域活動支援センターは3ヶ所あり、各センターの情報交換や課題等を関係者と共有し、利用者の方々により良いサービスを提供できるよう、関係者含め2022年度は1回開催

2022年度 タイムケア事業報告

タイムケア利用人数・利用時間

	利用人数	利用時間	請求額
千曲市	11名	861時間	319,580円
長野市	3名	137.5時間	110,000円

ご家族（介護者）の負担軽減のため、今後も柔軟に対応していきます。

2022年度 給食事業報告

□大切にしてきたこと

- ・野菜を多く取り入れた献立の作成
- ・彩りのある料理や盛り付けを取り入れる。
- ・一人ひとりの状態に配慮した盛り付けをする。
(はなたば利用者 極きざみ食4名 粗きざみ食6名 一口大6名他)

□やってきたこと

- ・安心安全なおいしい食事を作ることを目標に衛生に気を付けた作業工程を心掛けた。
- ・季節や行事に合った献立を取り入れるようにした。

□次に活かすこと

- ・おいしい食事を作ることはもちろん、安心して食事をしていただけるように衛生管理を徹底していく。
- ・旬の食材の利用や盛り付け、食材の加工方法などを工夫していく。
- ・利用者の皆さんの意見を取り入れながら、心身の特徴に配慮した献立を考えていく。